

研究業績リスト

2014年11月26日提出

望月（東根）明人

〈原著論文〉

1. **Mochizuki, Akito Azumane**, Sudo, Michiko Mochizuki, Itoh, Kenji, and Kirino, Eiji (2014) Brain activation associated with motor imagery of coordination exercises and social abilities. *European Journal of Sport Science*, 14(4), 1-9. doi: 10.1080/17461391.2014.893019
2. Sudo, Michiko Mochizuki, **Mochizuki, Akito Azumane**, Itoh, Kenji, and Kirino, Eiji (2014) Is There an Association of L2 Proficiency with Social and Physical Abilities? Effects of Various Types of Abilities on English Proficiency. *Journal of the Phonetic Society of Japan*, 18(2) in press.
3. 小林宜義, **望月明人**, 松本高明, 竹内京子, 三島隆章, 吉田隆 (2014) 「コーディネーション運動による止まる運動が小学校低学年の体力・運動能力に及ぼす影響」『帝京平成大学紀要』25. 151-9.
4. **Mochizuki, A. A.**, Sudo, M. M., Itoh, K. and Kirino, E. (2013) System analysis of physical abilities, social functioning and language proficiency. *Journal of Health and Sports Science Juntendo*, 5(1), 1-9.
5. 伊藤憲治, 須藤路子, **望月明人**, 桐野衛二 (2012) 「社会性と運動能力の脳内空間処理に基づく解析」『第27回日本生体磁気学会大会論文集』2-9.
6. Sudo, M. M., **Mochizuki, A. A.**, Itoh, K. and Kirino, E. (2011) Effects of physical performance and language proficiency on brain activation: from a social cognition viewpoint. *Inaugural International Academy of Sportology*, 36-40.
7. **Mochizuki, A. A.** and Kirino, E. (2008) Effects of coordination exercises on brain activation: A functional MRI study. *International Journal of Sport and Health Science*, 6, 1-7.
8. **東根明人** (2007) 「動きの不思議さ」『女子体育』第49巻 9号 : 10-13.
9. **東根明人** (2007) 「体づくり運動を低学年から扱うことの意義とは」『体育科教育』第55巻 5号 : 22-25.
10. **東根明人** (2007) 「児童期のコーディネーショントレーニングー小学校高学年を対象としてー」『子どもと発育発達』Vol.4 No.4 : 241-244.
11. **東根明人** (2007) 「ハードな練習に耐えられる心を養うには」『児童心理』2月号 NO.854 : 37-41.
12. **東根明人** (2006) 「児童期のコーディネーショントレーニングー小学校中学年を対象としてー」『子どもと発育発達』Vol.4 No.3 : 166-169.
13. 山田一典・青木和浩・**東根明人** (2006) 「ハンドボール競技におけるシュート・ボールスピード`に関わるプライオメトリックトレーニングの有効性」『ハンドボール研究』第8号 : 104-113.

14. 東根明人 (2006)「児童期のコーディネーショントレーニング—小学校低学年を対象として—」『子どもと発育発達』 Vol.4 No.2 : 119-122.
15. 東根明人 (2006)「 幼児期のコーディネーショントレーニング」『子どもと発育発達』 Vol.4 No.1 : 55-58.
16. 東根明人 (2006) 「スポーツを通じてルールやマナーを教える」『児童心理 (金子書房)』 2月号 NO.836 : 41-45.
17. 東根明人・桐野衛二・土屋基 (2005)「コーディネーショントレーニングと脳の活性部位—効果的な運動プログラムは?—」『順天堂医学』 51 卷 3 号 : 421.
18. 東根明人・桐野衛二 (2005) Functional MRI Study of Coordination Training. *Coordination Motor Abilities in Scientific Research*, 377-382.
19. 東根明人・桐野衛二・久保田洋一・福田麻由子 (2004)「コーディネーショントレーニングと脳の活性部位—児童期における中枢神経系への作用—」『順天堂医学』 50 卷 4 号 : 493.
20. 東根明人 (2004)「 スポーツにおける叱り」『児童心理 (金子書房)』 10月号 NO.812 : 52-57.
21. 鯉川なつえ・東根明人 (2003)「地域スポーツ活動における大学の関わりについて—水沢市スポーツ交流カレッジの事例—」『順天堂大学スポーツ健康科学研究』第 7 号 : 85-90.
22. 木村瑞生・竹内敏康・東根明人・山本正彦 (2003)「バスケットボール選手における反応時間課題条件下のサイドステップスピードの能力」『日本スポーツ方法学研究』第 16 卷 1 号 : 129-135.
23. 澤木啓祐・吉儀宏・青木和浩・鯉川なつえ・東根明人・金子今朝秋・山口正弘 (2002)「アスタキサンチンのスポーツパフォーマンスに及ぼす影響—運動選手の視機能と筋肉疲労回復に対する効果について—」『臨床医薬』第 18 卷 9 号 : 73-88.
24. 東根明人・青木和浩・竹内敏康・花岡大 (2002)「ハンドボール選手の視機能に関する研究」『千葉体育学研究』第 26 号 : 15-20.
25. 中村充・伊藤政男・東根明人 (2002)「スポーツ実技実習の授業評価および指導に関する研究」『順天堂大学スポーツ健康科学研究』第 6 号 : 125-136.
26. 東根明人・竹内敏康・久保田洋一・濱野光之・長瀬郁匡彦・長谷川望 (2002)「コーディネーショントレーニング及び動作法の組み合わせが大学男子ハンドボール選手のコーディネーション能力に及ぼす影響」『順天堂大学スポーツ健康科学研究』第 6 号 : 117-124.
27. 東根明人 (2001)「KJ 法によるチーム力向上に関する研究」『日本 KJ 法研究』第 24 号 : 23-30.
28. 東根明人・竹内敏康・久保田洋一・濱野光之 (2000)「ハンドボール競技におけるチーム力向上に関する研究」『順天堂大学スポーツ健康科学研究』第 4 号 : 48-58.

29. 竹内敏康・青木和浩・東根明人・花岡大・吉儀宏 (2000)「大学男子バスケットボール選手の視機能に関する研究」『順天堂大学スポーツ健康科学研究』第4号：155-162.
30. 東根明人 (1998)「ハンドボール競技における選手強化システムに関する研究」『日本スポーツ方法学研究』第11巻1号：167-172.
31. 東根明人 (1997)「ドイツにおけるハンドボール競技に関するトレーニングとコーチング及びハンドボール事情について」『順天堂大学スポーツ健康科学研究』第1号：98-105
32. 東根明人・宮下桂治 (1992)「チームスポーツにおけるチームビルディングに関する研究」『順天堂大学保健体育紀要』34：131-138.
33. 東根明人・小宮喜久・川合武司 (1987)「ハンドボール競技における戦術に関する研究」『順天堂大学保健体育紀要』30：75-79.

〈著書〉

1. 望月明人 (2011)『体づくり運動をもっと楽しくするコーディネーション運動』東京：明治図書出版 (全131項)
2. 日本ウオーキング協会監修 (2010)『歩育コーチ養成講座テキスト』40-51. 東京：日本ウオーキング協会
3. 村山友宏・山羽教文・東根明人 (2009)『歩育のすすめ』180-201. 東京：三省堂 (全270項)
4. 東根明人 (2008)『子どものつまずきがみるみる解決するコーディネーション運動・準備運動編』東京：明治図書出版
5. 東根明人 (2007)『子どものつまずきがみるみる解決するコーディネーション運動・器械運動編』東京：明治図書出版
6. 東根明人 (2007)『子どものつまずきがみるみる解決するコーディネーション運動・ボール運動編』東京：明治図書出版
7. 東根明人・桐野衛二 (2007)『コーディネーショントレーニングの脳とからだに対する効果』(財)順天堂精神医学研究所
8. 東根明人 (2007)『体育授業を変えるコーディネーション運動65選』東京：明治図書出版
9. 中村和彦・東根明人・海老原修 (2007)『公認ジュニアスポーツ指導員養成テキスト』66-69. (財)日本体育協会 (全77項)
10. 東根明人・宮下桂治 (2006)『もっともっと運動能力がつく魔法の方法』東京：(株)主婦と生活社 (全175項)
11. 東根明人・竹内敏康・山崎浩子 (2006)『スポーツ種目別コーディネーション・エクササイズ』東京：(株)全国書籍出版
12. 東根明人 (2006)『ジュニア期の身体特性と効果的な運動』(財)健康・体力づくり事業

財団

13. 東根明人・平井博史 (2004) 『キンダーコーディネーション』 東京：(株)全国書籍出版

(執筆中)

1. 東根明人 (2014) 『幼児のためのコーディネーション運動ー楽しく遊んで、子どもの能力を伸ばすー』 東京：明治図書出版
2. 東根明人 (2014) 『部活指導コーチ・バイブルー生徒も顧問も成長する指導の極意』 東京：明治図書出版

〈国際会議予稿〉

1. Mochizuki,A.A., Sudo,M.M., Itoh,K. and Kirino,E. (2010) Interrelationships among physical performance, language proficiency and brain activities from the viewpoint of social cognition. *Clinical Neurophysiology*, 121(1). S210.
2. Kobayashi,N., Mochizuki,A.A. and Mishima,H. (2010) Influence that stopping movement by coordination training exerts on dynamic balance ability. *2010 Asics Conference of Science and Medicine in Sport*, 90.
3. Mishima,H. Mochizuki,A.A. and Kobayashi,N. (2010) Coordination training vs. sports activity: Effect on motor fitness in children. *2010 Asics Conference of Science and Medicine in Sport*, 91.
4. Mochizuki,A.A. and Kirino,E. (2010) Effects of coordination exercises on combined control of emotion in the brain: A functional MRI study. *Clinical Neurophysiology*, 121(1). S209.
5. Azumane,A. (2003) Coordination training in the third grader of Tokyo Adachi Ward Umejima elementary school. *The 10th International Sports Sciences Conference*.
6. Azumane,A. (2002) Coordination Training Research in Japan. *The 3rd International Coordination Conference*.
7. Azumane,A. and Sakamoto, S. (1997) A Study of Training Methods among Junior Athletes. *The 3rd International Handball Conference*, 6

〈招待講演〉

1. 富山県体育協会主催，ジュニア期のトレーニング，2013年
2. 日本体育協会主催，ジュニアスポーツ指導員講習会，2013年
3. 川崎市教育委員会主催，教員研修会，2013年
4. 足立区教育委員会主催，体育指導員指導者講習会，2013年
5. 墨田区教育委員会主催，指導者研修，2013年
6. 相模原市教育委員会主催，体育指導員指導者講習会，2013年

7. 市原市体育協会主催，体育指導員指導者講習会，2013年
8. 富山県体育協会主催，ジュニア期のトレーニング，2012年
9. 福井県体育協会主催，コーディネーション能力を高める，2012年
10. 全日本特別支援教育研究連盟主催，発達障害教育セミナー，2012年
11. 日本体育協会主催，ジュニアスポーツ指導員講習会，2012年
12. 川崎市教育委員会主催，教員研修会，2012年
13. 足立区教育委員会主催，体育指導員指導者講習会，2012年
14. 墨田区教育委員会主催，指導者研修，2012年
15. 相模原市教育委員会主催，体育指導員指導者講習会，2012年
16. 富山県体育協会主催，ジュニア期のトレーニング，2011年
17. 福井県体育協会主催，コーディネーション能力を高める，2011年
18. 日本体育協会主催，ジュニアスポーツ指導員講習会，2011年
19. 川崎市教育委員会主催，教員研修会，2011年
20. 足立区教育委員会主催，体育指導員指導者講習会，2011年
21. 福井県体育協会主催，コーディネーション能力を高める，2010年
22. 富山県体育協会主催，ジュニア期のトレーニング，2010年
23. 日本体育協会主催，ジュニアスポーツ指導員講習会，2010年
24. 川崎市教育委員会主催，教員研修会，2010年
25. 足立区教育委員会主催，体育指導員指導者講習会，2010年
26. 富山県体育協会：未来のアスリート発掘事業講師，2009年
27. 日本体育協会：ジュニアスポーツ指導員養成講座講師，2009年
28. 足立区教育委員会：指導者育成事業講師，2009年
29. 富山県体育協会：未来のアスリート発掘事業講師，2008年
30. 日本体育協会：ジュニアスポーツ指導員養成講座講師，2008年
31. 足立区教育委員会：指導者育成事業講師，2008年
32. 富山県体育協会：未来のアスリート発掘事業講師，2007年
33. 日本体育協会：ジュニアスポーツ指導員養成講座講師，2007年
34. 足立区教育委員会：指導者育成事業講師，2007年
35. 神奈川県教育委員会：コーディネーショントレーニングとは，2006年
36. 生涯スポーツコンベンション第一分科会座長（文部科学省），2006年
37. 富山県体育協会：未来のアスリート発掘事業講師，2006年
38. スポーツコーチサミットパネリスト（文部科学省），2006年
39. 日本体育協会：ジュニアスポーツ指導員養成講座講師，2006年
40. 千葉県教育委員会：児童生徒の運動指導，2006年
41. 福岡県体育協会：ジュニアスポーツに必要なこと，2006年
42. 足立区教育委員会：指導者育成事業講師，2006年

- 43.富山県体育協会：未来のアスリート発掘事業講師, 2005 年
- 44.日本体育協会：ジュニアスポーツ指導員養成講座講師, 2005 年
- 45.足立区教育委員会：指導者育成事業, 2005 年

〈解説〉

1. 東根明人 (2014)「コーディネーション運動 低学年向き①②, 中学年向き①②, 高学年向き①②」『授業力&学級統率力 (明治図書出版)』No. 048~053 号連載
2. 望月明人 (2013)「コーディネーション運動① 幼児のコーディネーション運動」『健康づくり (健康・体力づくり事業財団)』420, 19-21.
3. 望月明人 (2013)「コーディネーション運動② 児童のコーディネーション運動」『健康づくり』421, 19-21.
4. 望月明人 (2013)「コーディネーション運動③ 高齢者のコーディネーション運動」『健康づくり』422, 19-21.
5. 東根明人 (2006)「子どもの才能の引き出し方」『日経キッズプラス』No.5、4月号：44-47.
6. 東根明人 (2005)「運動神経がよくなる方法、発見」『どうしても知りたいスポーツ科学の本 (宝島社)』1195：88-94.
7. 東根明人 (2005)「育てようコーディネーション能力」『こどもと体育』Vol.132~135.
8. 東根明人 (2004)「コーディネーションで運動センスを磨く！」『コーチング・クリニック (ベースボール・マガジン社)』1月号：30-33.
9. 東根明人 (2004)「遊びながら運動能力を高めるコーディネーショントレーニング」『学校保健フォーラム 8月号：6-9.
10. 東根明人 (2004)「身体をあやつるコーディネーション能力」『こどもと体育 (光文書院)』No.130:4~5.
11. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション -コーディネーショントレーニングの科学的根拠-」『コーチング・クリニック』12月号:64-67.
12. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション -陸上競技の専門コーディネーション-」『コーチング・クリニック』11月号:64-68.
13. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション -バレーボールの専門コーディネーション-」『コーチング・クリニック』10月号:64-69.
14. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション -サッカーの専門コーディネーション-」『コーチング・クリニック』9月号:68-73.
15. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション -バスケットボールの専門コーディネーション-」『コーチング・クリニック』8月号:64-69.
16. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション -一般コーディネーション (5) -」『コーチング・クリニック』7月号:64-69.

17. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション ー一般コーディネーション (4) ー」『コーチング・クリニック』6月号:64-67.
18. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション ー一般コーディネーション (3) ー」『コーチング・クリニック』5月号:66-69.
19. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション ー一般コーディネーション (2) ー」『コーチング・クリニック』4月号:66-69.
20. 東根明人 (2003)「レッツ！コーディネーション ー一般コーディネーション (1) ー」『コーチング・クリニック』3月号:69-73.
21. 東根明人 (2002)「レッツ！コーディネーション ーコーディネーショントレーニングの原理・原則ー」『コーチング・クリニック』2月号:64-67.
22. 東根明人 (2002)「レッツ！コーディネーション ーコーディネーショントレーニングとはー」『コーチング・クリニック』1月号:63-66.
23. 東根明人 (2002)「キャリアマネジメント (3) ースイスの実例2 ー」『コーチング・クリニック』8月号:55-57.
24. 東根明人 (2002)「キャリアマネジメント (2) ースイスの実例1 ー」『コーチング・クリニック』6月号:64-66.
25. 東根明人 (2002)「キャリアマネジメント (1) ードイツ・ライプチヒの実例ー」『コーチング・クリニック』5月号:66-68.
26. 東根明人・綿引勝美・荒木秀夫 (2002)「コーディネーショントレーニングードイツ最新情報とともにー」『トレーニング・ジャーナル 12月号 : 11-28.
27. 東根明人(2002)「コーディネーショントレーニング」『初等教育資料 (文部科学省)』9月号 : 42-45.
28. 東根明人・佐藤壮一郎・田中俊行・蒲生晴明・酒巻清治・栗山雅倫 (2001)「ハンドボール強化指導本 NTS 2001」『(財)日本ハンドボール協会 : 1-9.
29. 東根明人 (2001)「社会を創るスポーツ」『みんなのスポーツ』7月号:34-35.
30. 東根明人 (2001)「スポーツが育まれる土壌」『みんなのスポーツ (全国体育指導委員連合)』6月号:38-39.
31. 東根明人 (2001)「競技者育成プログラム策定に向けて」『日本オリンピック委員会』:42-43、79-83.
32. 東根明人 (2000)「チームスポーツにおける応用コーチング科学 (5)」『トレーニング・ジャーナル』9月号:64-67.
33. 東根明人 (2000)「チームスポーツにおける応用コーチング科学 (4)」『トレーニング・ジャーナル』8月号:28-33.
34. 東根明人 (2000)「チームスポーツにおける応用コーチング科学 (3)」『トレーニング・ジャーナル』5月号:28-32.
35. 東根明人 (2000)「チームスポーツにおける応用コーチング科学 (2)」『トレーニ

- ング・ジャーナル』4月号:29-33.
36. 東根明人 (2000)「チームスポーツにおける応用コーチング科学 (1)」『トレーニング・ジャーナル』4月号:29-33.
37. 東根明人 (2000)「チームモチベーショントレーニング」『コーチング・クリニック』3月号:6-10.
38. 東根明人・蒲生晴明・田中守他 (2000)「ハンドボール強化指導教本 NTS 2000」『(財)日本ハンドボール協会
39. 東根明人・高橋日出二・綿引勝美 (2000)「コーディネーショントレーニング」『トレーニング・ジャーナル』10月号:30-33. 11月号:52-56. 12月号:54-57.
40. 東根明人 (1997)「子供たちへのスポーツ指導を考える (3) —将来に向けての提言—」『スポーツジャーナル』9月号:18-20.
41. 東根明人 (1997)「子どもたちへのスポーツ指導を考える (2) —ドイツにおける子供たちへの指導を考え方と具体例—」『スポーツジャーナル』8月号:18-20.
42. 東根明人 (1997)「子どもたちへのスポーツ指導を考える (1) —日本における子どもたちへの指導者の現状と問題—」『スポーツジャーナル (日本体育協会)』7月号:18-20.
43. 東根明人 (1997)「ジュニア育成を考える」『コーチング・クリニック』9月号:26-29
44. 東根明人 (1997)「ドイツにおける指導者育成システムについて」『コーチング・クリニック』6月号:19-23.
45. 東根明人 (1997)「ドイツにおけるトップチームのマネジメント」『コーチング・クリニック (ベースボール・マガジン社)』4月号:26-29.
46. 東根明人 (1997)「日本型球技トレーニングへの提言 (5) システムを変える原動力とは」『トレーニング・ジャーナル』6月号:68-70.
47. 東根明人 (1997)「日本型球技トレーニングへの提言 (4) ジュニア育成の練習環境を考える」『トレーニング・ジャーナル』5月号:62-65.
48. 東根明人 (1997)「日本型球技トレーニングへの提言 (3) ジュニア指導の本質を考える」『トレーニング・ジャーナル』4月号:62-64
49. 東根明人 (1997)「日本型球技トレーニングへの提言 (2) コーチングを行う前提条件」『トレーニング・ジャーナル』3月号:83-86
50. 東根明人 (1997)「日本型球技トレーニングへの提言 (1) 技術・戦術とは何か」『トレーニング・ジャーナル (ブックハウス HD)』2月号:76-79.
51. 東根明人・竹内敏康・久保田洋一・濱野光之 (1997)「チームスポーツにおけるコーチングに関する研究」『日本スポーツ方法学会 第8回学会大会研究報告 70-80.
- 〈報告書〉
1. 望月明人・須藤路子・桐野衛二・伊藤憲治 (2014)「コーディネーション運動と

- 社会性および脳活性の相互関係」『体力科学』6.
2. 伊藤憲治・須藤路子・望月明人・桐野衛二 (2013)「運動・認知機能の連関解析」『第3回3学会(人間工学・Fuzzy・21c)共催大会抄録集』1, 27-9.
 3. 望月明人・須藤路子・桐野衛二・伊藤憲治 (2012)「身体運動と言語行動の脳内活性への効果—コーディネーション運動の観点から—」『体力科学』61(6), 672.
 4. 伊藤憲治・須藤路子・望月明人・桐野衛二 (2012)「社会性と空間・言語・運動能力との連関解析」『信学総大論』1:212.
 5. 桐野衛二・福田麻由子・稲見理絵・須藤路子・望月明人・伊藤憲治・井上令一・新井平伊 (2012)「心の理論におけるワーキングメモリの役割の functional MRI を用いた検討 (Role of working memory in the Theory of Mind: an fMRI study)」『臨床神経生理学』40 (5), 442.
 6. 望月明人・須藤路子・桐野衛二・伊藤憲治 (2011)「身体運動と社会コミュニケーションの連関システム解析—脳内活性分析—」『体力科学』60 卷 6,581.
 7. 伊藤憲治・須藤路子・望月明人・桐野衛二 (2011)「空間認知・記憶と社会コミュニケーション・運動機能連関システムの解析」『信学総大論』1:197.
 8. 巻島正之・佐藤久美子・望月明人・大津一義 (2011)「生きる力を培う体育授業のための教材開発—コーディネーション運動の活用—」『第15回千葉県学校保健学会講演集』58-59.
 9. 東根明人 (2007)「コーディネーショントレーニングの果たす役割」『日本体育学会第58回大会キーノートレクチャー』
 10. 佐藤敬広・渡部琢也・東根明人 (2006)「コーディネーショントレーニングが慢性期脳血管障害者の心理的側面にもたらす影響—転倒セルフエフィカシー、精神的健康度への効果について—」『日本スポーツ心理学会第33回大会』
 11. 大友隆司・東根明人 (2004)「児童の調整力を高める体育学習」『第17回日本スポーツ運動学会大会抄録集』: 18.
 12. 東根明人 (2002)「G. シュナーベル氏を訪ねて」『トレーニング・ジャーナル 5月号: 83-87.
 13. 東根明人 (2001)「スポーツ健康科学交流カレッジ」『平成12年度水沢市交流カレッジ推進事業報告書(岩手県水沢市)』: 13-57.
 14. 東根明人 (2000)「KJ法によるチーム力向上に関する事例研究」『第24回KJ法学会大会要旨集』: 8.
 15. 東根明人・竹内敏康・久保田洋一・濱野光之 (1997)「チームスポーツにおけるコーチングに関する研究」『日本スポーツ方法学会 第8回学会大会研究報告』70-80.
 16. 東根明人 (1997)「ハンドボール競技における選手強化システムに関する研究—日本とドイツの比較研究—」『日本スポーツ法学会』第8回大会抄録: 38.
 17. 東根明人・小宮喜久・川合武司 (1987)「ハンドボールのスキルに関する一考察」『日

本体育学会大 38 回大会号 A : 249.

18. 東根明人・小宮喜久・川合武司 (1985) 「プレーヤーからみたコーチの Leadership Behavior について—サッカー・バレーボール・バスケットを対象として—」『日本体育学会』第 36 回大会号 : 672.

〈特許〉

なし

〈その他〉

1. European Journal of Sport Science: Reviewer, TITLE: Motor Skills Observations and Grades in Physical Education: Evaluation of MUGI Observation Checklists (2013/11)
2. Effects of Coordination Exercises on Brain Activation: A Functional MRI Study. 順天堂大学医学部博士論文 : 博士 (医学) (2009)
3. ハンドボール・プレーヤーからみたコーチの Leadership Behavior について. 順天堂大学大学院修士論文 : 体育学修士 (1984)

4. 子どもの運動感覚を高める (4) : NHK教育 3 月 8 日放送 (2008)
5. 子どもの運動感覚を高める (3) : NHK教育 5 月 15 日放送 (2005)
6. コーディネーショントレーニング : 日経新聞 7 月 23 日付 (2004)
7. 子どもの心とからだ : 読売新聞 6 月 23 日付 (2004)
8. 昔の遊びでトレーニング : 読売新聞 4 月 19 日付 (2004)
9. 子どもの運動感覚を高める (2) : NHK教育 4 月 24 日放送 (2003)
10. 運動神経は鍛えられる : 日経新聞 12 月 24 日付 (2003)
11. 遊びながら高めようコーディネーション能力 : 産経新聞 4 月 29 日付 (2003)
12. 運動神経どう育てる : 高知新聞 2 月 13 日付 (2003)
13. 子どもの運動感覚を高める (1) : NHK教育 5 月 24 日放送 (2002)
14. 三半規管を鍛える : フジテレビ 6 月 15 日放送 (2002)
16. コーディネーショントレーニング(1)~(10) : 岩手日報「月曜スポーツ」(2001)
17. ドイツスポーツ事情(1)~(6) : 岩手日報「月曜スポーツ」(1996)
18. みんなのコーディネーション運動 幼児編 : (有)ラウンドフラット(2014)
19. みんなのコーディネーション運動 小学生編 Part 1 : (有)ラウンドフラット(2013)
20. みんなのコーディネーション運動 小学生編 Part 2 : (有)ラウンドフラット(2013)
21. コーディネーショントレーニング 小学生編 : (有)ラウンドフラット(2006)
22. ハンドボールナショナルトレーニングシステム コーチングビデオ : (財)日本ハンドボール協会 (2000)